

在校生 K さんの留学体験記

留学時の学年: 3 年

滞在期間: 3 週間

留学先: イギリス チェルトナム

学校名: University of Gloucestershire

① 留学に行こうと思ったきっかけ

今まで留学を経験したことがなかったのですが、せっかく英語英文学科において留学の機会があるのに行かないのはもったいないと思ったのと、自分の英語力を知りたいと思ったからです。イギリスを選んだ理由は、純粋にイギリスの文化や歴史が好きで、短期留学のプログラムの中にそれらを実際に体験できるものがあり、体験したいと思ったためです。



② 実際に留学して得たもの

留学に行って良かったと思ったことは、自分に行動力と積極性が身についたことです。留学中はとにかくこちらから話しかけないと意味がないと思い、ホストファミリーに積極的に今日の出来事や、日本での暮らしなどを話しました。説明が難しいことでもなんとか話し、相手に伝わった時はとても嬉しかったですし、もっと話したいと積極的なコミュニケーションのきっかけになりました。また、私はその時の短期留学チームのリーダーを務めました。今まで責任感のある立場についた



ことがなかったのですが、率先して行動したり、周りをまとめたりすることで、気が付いたことをすぐに行動に移すことのできる力が身についたと感じています。

③ 帰国後の変化

留学に行く前は自分の英語力に自信がなく、英語を話すことに抵抗感を感じていました。しかし留学中、ホストファミリーをはじめ、現地の大学の先生、地域の方々との交流を経て、初めは英語が伝わるか不安でうまく会話することができなかった自分が、次第に話すことに抵抗がなくなり、最終日には自分の思ったことをずっと英語で伝えることができるようになりました。帰国後は、授業だけでなく、TA との英会話を積極的に行うなど、自ら進んで英語を話す機会を作るようになりました。

④ 留学経験をどう活かしたいか

私は現在教職課程を履修していて、将来は英語の教員になりたいと考えています。留学を通して、英語を使ったコミュニケーションの楽しさを知ることができました。この体験を生徒に伝え、楽しく英語を話すことのできる授業を作り、生徒の英語への抵抗感をなくし、英語を話すことのたのしさを伝えられる教員になりたいと考えています。



⑤ 留学を考えている人に一言

初めての場所で日本語が通じない人と暮らすのはとても勇気がいることだと思います。私自身、この留学が初めての海外だったので留学に行くことと決断するまでとても悩みました。ですが、英語英文学科の先生方が親身になって相談にのってくださり、留学へ行くのを後押ししてくださいました。そのおかげで日本にいただけでは知ることのできなかったことや、その土地の習慣や文化を学ぶことができ、自分の価値観を広げることができました。

留学に行って損することはほとんどないと思います。私は初め、留学に行くのがとても怖かったのですが、今は留学してよかったと感じています。動機は何だっていいと思います。少しでも興味があったら説明会などに足を運んでみてください！

